

令和元年産果樹共済の実績（概要）について

【収穫共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は6,423戸（対前年80.5%）、引受面積は6,098ha（対前年69.7%）であり、引受面積の上位3県は和歌山県（2,154ha）、長崎県（1,393ha）、愛媛県（984ha）となっている。また、共済金額は13,381百万円（対前年68.7%）であり、面積引受率（結果樹面積に対する引受面積の割合。以下同じ。）は16.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,463戸、同面積は1,338ha、共済金は538百万円となった。

主な被害は雹害、風水害などであった。

金額被害率は4.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.7%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、静岡県（6.6%）、福岡県（5.8%）、香川県（4.7%）である。

2 なつみかん

(1) 引受実績

引受戸数は176戸（対前年81.1%）、引受面積は59ha（対前年73.6%）であり、引受面積で見ると、愛媛県及び熊本県の両県で全体の85.4%を占めており、それぞれの引受面積は愛媛県（36ha）、熊本県（14ha）となっている。また、共済金額は71百万円（対前年72.0%）であり、面積引受率は6.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は26戸、同面積は12ha、共済金は3百万円となった。

主な被害は風水害、雨害湿潤害などであった。

金額被害率は3.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.2%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（4.9%）、熊本県（2.9%）である。

3 いよかん

(1) 引受実績

引受戸数は1,263戸（対前年86.4%）、引受面積は677ha（対前年84.0%）、共済金額は872百万円（対前年90.4%）であり、面積引受率は35.2%となっている。

このうち、愛媛県の引受が大宗を占めており、引受戸数は1,259戸、引受面積は677ha、共済金額は872百万円であり、面積引受率は35.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は288戸（うち愛媛県287戸）、同面積は171ha（うち愛媛県171ha）、共済金支払額は62百万円（うち愛媛県62百万円）となった。

主な被害は風水害、干害などであった。

金額被害率は7.2%（愛媛県7.2%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.7%と比べると低い被害率となっている。

4 指定かんきつ

(1) 引受実績

引受戸数は2,688戸（対前年87.8%）、引受面積は871ha（対前年86.0%）であり、引受面積の上位3県は愛媛県（459ha）、和歌山県（155ha）、広島県（84ha）となっている。また、共済金額は2,082百万円（対前年90.3%）であり、面積引受率は8.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は564戸、同面積は191ha、共済金は135百万円となった。

主な被害は雨害湿潤害、風水害などであった。

金額被害率は6.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、三重県（32.7%）、宮崎県（12.0%）、熊本県（10.0%）である。

（注）指定かんきつは、以下のとおり。

はっさく、ぼんかん、ネーブルオレンジ、ぶんたん、たんかん、さんぼうかん、清見、日向夏、セミノール、不知火、河内晩柑、ゆず、はるみ、レモン、せとか、愛媛果試第28号及び甘平。

5 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は12,235戸（対前年86.3%）、引受面積は9,595ha（対前年80.6%）であり、引受面積の上位3県は青森県（6,410ha）、長野県（1,660ha）、岩手県（449ha）となっている。また、共済金額は26,726百万円（対前年83.7%）であり、面積引受率は27.1%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,818戸、同面積は804ha、共済金は631百万円となった。

主な被害は風水害、凍霜害などであった。

金額被害率は2.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.8%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、岐阜県（34.4%）、広島県（25.5%）、長野県（7.7%）である。

6 ぶどう

(1) 引受実績

引受戸数は4,566戸（対前年85.4%）、引受面積は1,430ha（対前年83.0%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（697ha）、長野県（267ha）、岡山県（101ha）となっている。また、共済金額は6,539百万円（対前年85.8%）であり、面積引受率は10.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は931戸、同面積は289ha、共済金は318百万円となった。

主な被害は病害、その他の気象上の原因による災害（着色不良）などであった。

金額被害率は4.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.3%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、大分県（13.3%）、山梨県（8.8%）、宮崎県（6.6%）である。

7 なし

(1) 引受実績

引受戸数は5,457戸（対前年80.0%）、引受面積は2,362ha（対前年69.6%）であり、引受面積の上位3県は山形県（337ha）、茨城県（268ha）、栃木県（214ha）となっている。また、共済金額は10,164百万円（対前年69.0%）であり、面積引受率は21.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,290戸、同面積は351ha、共済金は477百万円となった。

主な被害は凍霜害、風水害などであった。

金額被害率は4.7%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.8%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、長野県（24.5%）、群馬県（18.6%）、東京都（14.7%）である。

8 もも

(1) 引受実績

引受戸数は3,030戸（対前年77.7%）、引受面積は976ha（対前年71.8%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（427ha）、福島県（226ha）、和歌山県（130ha）となっている。また、共済金額は3,132百万円（対前年71.7%）であり、面積引受率は11.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は875戸、同面積は263ha、共済金は289百万円となった。

主な被害は病害、凍霜害などであった。

金額被害率は9.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.0%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山梨県（13.2%）、和歌山県（10.0%）、長野県（9.1%）である。

9 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは秋田県及び山形県の2県で、引受戸数は1,013戸（対前年88.2%）、引受面積は187ha（対前年84.9%）、共済金額は849百万円（対前年86.9%）であり、面積引受率は6.4%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は981戸、引受面積は180ha、共済金額は821百万円であり、面積引受率は6.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払実績があったのは山形県のみであり、共済金支払対象となった戸数は210戸、同面積は36ha、共済金は46百万円となった。

主な被害はその他の気象上の原因による災害（結実不良）であった。

金額被害率は5.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.2%と比べると低い被害率となっている。

10 びわ

(1) 引受実績

引受実績があったのは和歌山県、愛媛県及び長崎県の3県で、引受戸数は371戸（対前年84.7%）、引受面積は101ha（対前年84.7%）であり、各県の引受面積は長崎県（73ha）、和歌山県（26ha）、愛媛県（2ha）となっている。また、共済金額は186百万円（対前年92.3%）であり、面積引受率は21.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は35戸、同面積は6ha、共済金は3百万円となった。

主な被害はその他の気象上の原因による災害（高温）、凍霜害などであった。

金額被害率は1.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.5%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、和歌山県（4.7%）、愛媛県（1.1%）である。

11 かき

(1) 引受実績

引受戸数は2,923戸（対前年84.7%）、引受面積は1,194ha（対前年77.6%）であり、引受面積の上位3県は、和歌山県（378ha）、山形県（171ha）、新潟県（116ha）となっている。また、共済金額は1,862百万円（対前年81.3%）であり、面積引受率は8.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は548戸、同面積は210ha、共済金は58百万円となった。

主な被害は雨害湿潤害、風水害などであった。

金額被害率は3.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.2%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、福井県（15.3%）、山梨県（6.7%）、福岡県（6.1%）である。

12 くり

(1) 引受実績

引受戸数は977戸（対前年90.8%）、引受面積は728ha（対前年90.5%）であり、引受面積の上位3県は熊本県（272ha）、愛媛県（230ha）、宮崎県（136ha）となっている。また、共済金額は274百万円（対前年98.8%）であり、面積引受率は12.1%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は163戸、同面積は122ha、共済金は10百万円となった。

主な被害は風水害、獣害などであった。

金額被害率は3.7%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）9.2%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、宮崎県（8.9%）、島根県（6.9%）、香川県（6.7%）である。

13 うめ

(1) 引受実績

引受戸数は2,708戸（対前年94.0%）、引受面積は2,104ha（対前年93.5%）、共済金額は5,502百万円（対前年94.0%）であり、面積引受率は36.0%となっている。

このうち、和歌山県の引受が大宗を占めており、引受戸数は2,568戸、引受面積は2,030ha、共済金額は5,463百万円であり、面積引受率は40.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は661戸（うち和歌山県613戸）、同面積は478ha（うち和歌山県452ha）、共済金支払額は543百万円（うち和歌山県537百万円）となった。

主な被害は寒害、風水害などであった。

金額被害率は9.9%（福井県14.8%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.2%と比べると高い被害率となっている。

14 すもも

(1) 引受実績

引受戸数は739戸（対前年76.5%）、引受面積は151ha（対前年71.9%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（94ha）、和歌山県（28ha）、長野県（21ha）となっている。また、共済金額は361百万円（対前年72.2%）であり、面積引受率は9.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は291戸、同面積は64ha、共済金は48百万円となった。

主な被害は凍霜害、風水害などであった。

金額被害率は13.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）9.3%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、鹿児島県（59.4%）、山梨県（16.3%）である。

15 キウイフルーツ

(1) 引受実績

引受戸数は834戸（対前年81.3%）、引受面積は217ha（対前年77.7%）であり、引受面積の上位3県は福岡県（104ha）、愛媛県（67ha）、和歌山県（31ha）となっている。また、共済金額は987百万円（対前年79.6%）であり、面積引受率は21.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は202戸、同面積は45ha、共済金は54百万円となった。

主な被害は風水害、病害などであった。

金額被害率は5.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.1%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、香川県（10.3%）、神奈川県（9.8%）である。

【樹体共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は190戸（対前年89.2%）、引受面積は85ha（対前年90.0%）であり、引受面積の上位3県は徳島県（48ha）、静岡県（33ha）、千葉県（4ha）となっている。また、共済金額は449百万円（対前年100.0%）であり、面積引受率は1.2%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は10戸、同面積は10ha、共済金は3百万円となった。

主な被害は風水害、獣害などであった。

金額被害率は0.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.3%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは千葉県（1.4%）、静岡県（1.2%）である。

2 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は225戸（対前年97.8%）、引受面積は93ha（対前年101.2%）、共済金額は904百万円（対前年95.0%）であり、面積引受率は4.1%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は164戸、引受面積は75ha、共済金額は531百万円であり、面積引受率は3.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は56戸（うち山形県33戸）、同面積は28ha（うち山形県18ha）、共済金支払額は8百万円（うち山形県4百万円）となった。

主な被害は風水害、病害などであった。

金額被害率は0.9%（山形県0.8%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.1%と比べると低い被害率となっている。

3 ぶどう

(1) 引受実績

引受戸数は124戸（対前年94.7%）、引受面積は42ha（対前年101.8%）であり、引受面積の上位3県は島根県（15ha）、山形県（14ha）、山梨県（8ha）となっている。また、共済金額は495百万円（対前年98.3%）であり、面積引受率は0.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は21戸、同面積は14ha、共済金は4百万円となった。

主な被害は病害であった。

金額被害率は0.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.8%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、新潟県（2.5%）、島根県（1.7%）である。

4 なし

(1) 引受実績

引受戸数は428戸（対前年97.5%）、引受面積は168ha（対前年95.9%）であり、引受面積の上位3県は千葉県（69ha）、山形県（53ha）、富山県（33ha）となっている。また、共済金額は2,851百万円（対前年95.2%）であり、面積引受率は5.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は75戸、同面積は47ha、共済金は26百万円となった。

主な被害は病害であった。

金額被害率は0.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.7%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、千葉県（1.4%）、新潟県（0.8%）である。

5 もも

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は88戸（対前年100.0%）、引受面積は26ha（対前年101.9%）、共済金額は160百万円（対前年106.8%）であり、面積引受率は4.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は32戸、同面積は11ha、共済金は5百万円となった。

主な被害は病害、雪害などであった。

金額被害率は3.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.3%と比べると低い被害率となっている。

6 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は450戸（対前年94.5%）、引受面積は103ha（対前年96.7%）、共済金額は

1,776 百万円（対前年 100.1%）であり、面積引受率は 3.6%となっている。

（２） 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 107 戸、同面積は 34ha、共済金は 25 百万円となった。

主な被害は病害、獣害などであった。

金額被害率は 1.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.6%と比べると低い被害率となっている。

7 かき

（１） 引受実績

引受実績があったのは山形県、新潟県及び富山県の 3 県で、引受戸数は 81 戸（対前年 95.3%）、引受面積は 29ha（対前年 108.7%）であり、各県の引受面積は山形県（14ha）、富山県（11ha）、新潟県（4 ha）となっている。また、共済金額は 89 百万円（対前年 119.4%）であり、面積引受率は 1.7%となっている。

（２） 共済金支払実績等

かきについては、引受実績のあった 3 県において、共済金支払実績がなかった。

8 キウイフルーツ

（１） 引受実績

引受実績があったのは香川県、愛媛県及び福岡県の 3 県で、引受戸数は 426 戸（対前年 94.7%）、引受面積は 149ha（対前年 94.4%）であり、各県の引受面積は福岡県（110ha）、愛媛県（36ha）、香川県（3 ha）となっている。また、共済金額は 2,646 百万円（対前年 87.3%）であり、面積引受率は 22.3%となっている。

（２） 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 184 戸、同面積は 75ha、共済金は 283 百万円となった。

主な被害は病害、雨害湿潤害などであった。

金額被害率は 10.7%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.6%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、香川県（19.7%）、愛媛県（17.6%）である。